



特別 展示会

見学は無料です



ねろどびん

出山遺跡出土 土瓶形注口土器の
マスコットキャラクターです。

会場：三鷹図書館本館2階（三鷹市上連雀8-3-3）

会期：平成25年2月13日～3月末まで（予定）

時間：平日 午前9:30～午後8:00

土・日曜日、祝日・休日（休館日と重なる場合は休館）

午前9:30～午後5:00

休館日：月曜・第3水曜日・年末年始・特別整理期間

縄

文

の



テ

ザ

イ

ン

縄文土器は芸術か？

私たちは、立体的に装飾された縄文土器に「美」や「芸術」を感じることができます。しかし縄文人にとって、縄文土器は芸術だったのでしょうか？

縄文時代中期の土器の立体性や装飾性は、世界の先史土器の中でも特異なものです。過剰と思われるほどの装飾は、日常的に使用される土器にも及んでいます。

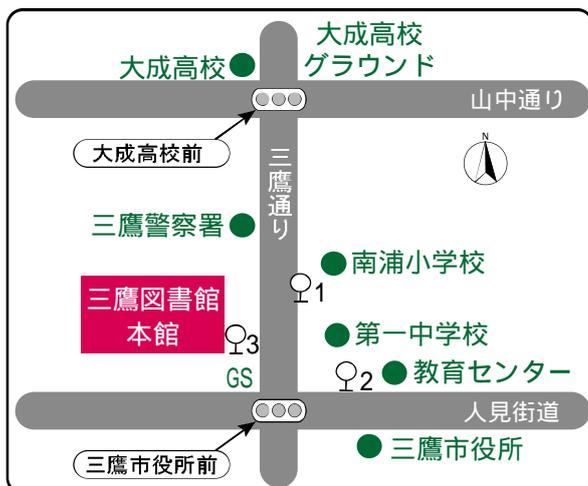
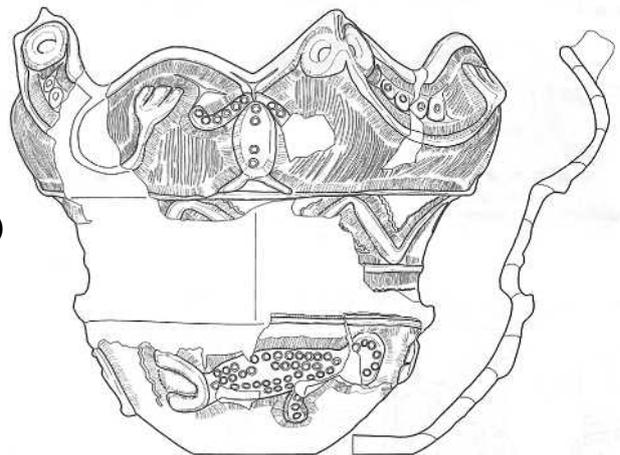
中期の土器には、人体や動物をモチーフとする文様が多くみられますが、その全ては、大胆な強調や省略によって抽象化されています。また同じモチーフが異なる遺跡の土器からも見出されます。縄文土器のデザインには、煮炊きをする容器としての実利的な機能に加えて、当時の集団で共有されていた「神話などの物語」あるいは「メッセージ」が託されているとも考えられています。

現在の考古学では、そのメッセージは、縄文人だけでなく、すべての人に向けられているはずと考えます（そのほとんどは解読困難ですが）。この考え方によれば、5,000年後に同じ場所に住むことになった私たちにも、「縄文のデザイン」に託されたメッセージは向けられているのではないのでしょうか？

この展示では、すべて三鷹市域から出土した資料を使って、縄文土器製作にみられる、縄文のデザインと、そのメッセージについて考えます。

人体文（上段）と
サンショウウオのような文様（下段）

縄文時代中期勝坂式
原遺跡出土



交通のご案内

JR 中央線 三鷹駅南口より / 小田急バス
鷹 52・鷹 54・鷹 59・鷹 65 ♀1 「三鷹警察署前」下車すぐ
JR 中央線 武蔵境駅南口より / 小田急バス
吉 01・境 92 ♀2 「三鷹市役所前」徒歩 2 分
京王線 調布駅北口より / 京王バス・小田急バス
吉 06・吉 14 ♀2 「三鷹市役所前」徒歩 2 分
京王線 仙川駅北口より / 京王バス
鷹 54 ♀3 「上連雀八丁目」下車すぐ

展示についてのお問合せ

三鷹市教育委員会 生涯学習課 TEL 0422-45-1151 内線 3315